



こころ ふれあい
のびる ろこび
えがお れしい山形大学附属幼稚園



令和6年度

山形大学附属幼稚園要覧

大空たかく



山形大学
附属幼稚園園歌

秋保光吉
齊藤次郎 曲詞

わたくしたちは かわいいつぼみ
おおきなはなを さかせます
ぼくらはみんな かわいいことり
おおぞらたかく とびまわる
てとてをつなぎ むねをはつて
あめにも かぜにも まけないこ
にににこげんきな わたくしたちは
やまだいふぞく ようちえん

山形大学附属幼稚園

〒990-0023 山形市松波二丁目7番1号
TEL(023) 641-4446 FAX(023) 633-4747
HP <https://www.yamagata-u.ac.jp/you/>



使命と特色

国立大学法人法施行規則に基づき、山形大学に設置された幼稚園であり、学校教育法に定める幼稚園教育の目的の達成と大学の附属校としての使命を担う幼稚園

- 安全・安心を基本とし、子どもを主体とした質の高い保育と幼小中の一貫教育を行う幼稚園
- 家庭や地域との連携を大切にした開かれた幼稚園
- 大学附属として、大学と連携した特色ある保育、附属学校園としての研究の推進及び発信を行う幼稚園
- 幼児教育に携わる教員の養成を行う幼稚園

【教育目標】「心豊かでたくましい子どもの育成」

(めざす子ども像)

明るく元気な子ども
[体といのちの根っこ]
「生活の自立」の土台

- ・安全への意識及び危機回避能力の育成
- ・あいさつや基本的生活習慣の育成
- ・家庭と連携した食育指導
- ・自他を大切にするいのちの学習の推進
- ・基礎的な体力・運動能力の育成
- ・心の安定や自己肯定感・自立心の育成

やさしくかしこい子ども
[心の根っこ・学びの根っこ]
「心の自立」「学びの自立」の土台

- ・人とかかわる力や思いやり・感謝の気持ちを育む保育の展開
- ・働く楽しさを味わい、命を大切にする気持ちを育む栽培や飼育活動の展開
- ・知的好奇心や様々な対象への興味・関心と探究心の醸成
- ・徳性の芽生えや規範意識の育成
- ・豊かな読書環境による読育の推進

活動を創りだす子ども
[主体性・創造性の根っこ]
「自主・創造・協同」の土台

- ・創造性を発揮し、試行錯誤しながら集中して遊び込む体験の保障
- ・五感を使い、感性を豊かにする様々な表現活動
- ・友達と協同して遊ぶことの楽しさを感じ、学びへつながる体験の充実

保育の方針

- 幼児期にふさわしい生活を創る保育
一人一人の個性や発達に応じたきめ細やかな援助のもと、子どもが自ら選んだ活動（遊び）を主体的にくりひろげる生活を大切にしています。
- 遊びや様々な体験を通して、生きていくことに必要な力を育む保育
遊びや様々な活動を通して、生きていくことに必要な力を育みます。

遊びと学びフォーラム
令和6年6月6日(木)

幼稚園教育の実践研究を推進する幼稚園

研究主題 「遊びがうまれる環境構成」(一年次)

附幼の1年

前期

- 4月
・新任式・前期始業式
・入園式
・なかよくなる会
・保護者保育参加
・PTA総会
- 5月
・避難訓練 I
・健康診断
- 6月
・遊びと学びフォーラム
・個別面談
・祖父母参観
・創立記念式
・プール開き
☆すこやか広場
- 7月
・ふようっこ夏のつどい
・プールじまい
・カレー会食
・避難訓練 II
- 8月
・ふようっこ夏のつどい
☆すこやか広場
- 9月
・教育実習 I
・おにぎりの日①
・避難訓練 III
・避難訓練 II
・前期終業式
・後期始業式

後期

- 10月
・運動会
- 11月
・ふようっこ冬のつどい
・おにぎりの日②
- 12月
・教育実習 II
・年中少個別面談
・おにぎりの日③
- 1月
・スケージュフェスティバル(年齢別)
・年長個別面談
・ふようっこ冬のつどい
☆すこやか広場
・避難訓練 IV
・もちつき
・年少中保護者保育参加
・節分集会
- 2月
・年長保護者保育参加
・年長さんありがとうの会
- 3月
・修了式
・卒園式
・お別れ会(離任式)

()は園研究関係 ☆は子育て支援事業

ようじともいく

幼児共育

本園は、「よい環境により子が育つ」を合言葉に
家庭・附属学校・山形大学・地域とのつながりを大切にしています

大学・附属学校と連携した幼稚園

大学等との連携・協力
(地域教育文化部・理学部・医学部・人文社会科学部との連携)

- 幼児教育実践研究の共同研究
- 「ふようキッズくらぶ」の展開
- 「ワールドくらぶ」
(外国語や外国の文化との触れ合いと交流体験)
- 「げんきくらぶ」
(食育・運動能力・体力づくりの取り組み)
- 「わくわくくらぶ」
(自然科学や芸術への好奇心・探究心を育む体験等)
- 特別支援教育の視点を活かした保育の研究
(ユニバーサルな保育環境・支援等)

家庭と地域に開かれた幼稚園

家庭との連携

- 一人一役・主体的で創造的な PTA 活動
- ふようの集い・親子行事
- 保育参加
- 保育サポーター(読み聞かせ・教材製作・調理等の協力)
- あくしゅカフェ(子育て支援)
- あくしゅ相談・学級懇談・個別面談

地域との連携

- 園外施設見学、地域人材や地域の自然環境の活用

地域の子育て支援

- 「すこやか広場」(年3回)

地域との連携

げんきくらぶ
(保護者対象の食育講演会)

げんきくらぶ
(食育指導)

ワールドくらぶ
(附属小学校の先生との英語活動)

わくわくくらぶ
(りんご農園見学)

めざす子ども "あいうえお" 附幼の子

あと片付けを
しっかりする子ども

いろんなことに
挑戦する子ども

うつくしい言葉を
使う子ども

がおで
あいさつする子ども

お話をよく聞く、
本をよく読む子ども

園児数

年齢	組名	男児 (人)	女児 (人)	合計 (人)
3歳児	うめ	12	7	19
4歳児	りんご	11	12	23
5歳児	さくら	10	10	20
合計		33	29	62

保育日程

給食・お弁当のある日	3歳児	4歳児	5歳児
	8:40	登園	
8:55		自ら選んだ活動	
		学年での活動	
		給食・弁当	
		降園時の活動	
11:30			降園
11:40			降園
11:50			降園
~18:00			預かり保育

R6.4.1現在

合唱交流

給食交流会

附属小学校との交流

附属中学校との交流

フェスティバル参観

1年生との交流学習

学生によるオペレッタ

附属特別支援学校との交流

小学部1組さんとの交流

大学との連携

高等部バザーでのお買い物

学生からのおやつ提供

沿革の概要 —創立121年—

明治36年 6月 本県視学官高橋穂八郎氏を中心に、私立山形幼稚園の設立を計画し、元師範学校附属小学校（現山形銀行本店北隣地）において開園する。

明治42年 5月 元山形師範学校附属小学校校舎の一部を県より無償交付を受けてこれを売却し、山形市横町南に土地建物を購入して移転。

昭和 2年 4月 県に移管し、山形県女子師範学校附属幼稚園と改称。附属小学校校舎東に隣接し山形市十日町に園舎を新築する。

昭和 18年 4月 国立山形師範学校女子部附属幼稚園となる。

昭和 22年 4月 附属幼稚園保護者会が発足する。

昭和 26年 4月 学制改革により、山形大学教育学部附属幼稚園と改称する。

昭和 39年 9月 創立60周年記念式典をあげ、園歌を制定する。教頭職設置。

昭和 41年 9月 千歳山山麓に新園舎の敷地買収を完了する。

昭和 44年 3月 新営園舎が竣工。山形市十日町より現在地に移転。

昭和 50年 4月 同 6月 創立70周年記念式典挙行。記念植樹（けやき）をする。

昭和 53年 4月 3歳児1学級増により、4学級となる。

昭和 54年 3月 園舎増築（保育室2室、176.23m²）完成。

同 4月 4歳児1学級増により5学級となる。

昭和 59年 11月 創立80周年記念式典挙行。（記念の歌：新山形大学附属幼稚園の歌、さくらんぼまち）

昭和 60年 2月 「山形大学教育学部附属幼稚園80周年誌」刊行。

昭和 61年 2月 園舎全面改築完了。地下道工事着工。

昭和62年 10月 地下道工事竣工・祝賀・造園工事。（園庭東北角）

平成 6年 7月 創立90周年記念式典挙行。記念植樹（さくらんぼ）をする。

平成 11年 4月 養護教諭配置。

平成 12年 4月 附属幼稚園学事奨励会の発足。

平成 15年 11月 創立100周年記念式典挙行。（記念の歌：いっしょにいればともだちさ）

平成 16年 3月 創立100周年記念誌「大空たかく」刊行。

同 4月 国立大学の法人化。

平成 17年 4月 山形大学附属幼稚園となる。

平成 20年 4月 3歳児定員30名となる。（定員10名増）園長の専任化、副園長職の廃止。

平成 22年 4月 3・4歳児の定員34名の変更。（3歳児2学級・4歳児1学級・5歳児2学級 計5学級）

平成 23年 4月 5歳児定員34名の変更。（5歳児1学級により計4学級）

平成 25年 6月 創立110周年記念式・ミニコンサートを行う。

平成 28年 4月 主幹教諭を置く。（教頭職廃止）

平成 29年 7月 第64回全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会 山形・福島合同大会

平成 30年 3月 遊戯室にエアコン設置

令和 5年 4月 3歳児定員24名となる。（3歳児1学級により計3学級）給食開始。

令和 6年 4月 順次保育（つくし組）開始。ももルームをつくし組に変更。

「はひふへほ」の教職員が、心をひとつにして明るい温もりある幼稚園を創っています。

笑顔あふれる「はひふへほ」の先生

は 話し上手は聞き上手
ひ 引き出し上手
ふ ふれあい上手
へ へんしん上手
ほ ほめ上手

PTA ~共に成長・共に創造~

PTA組織

PTA会長 細江 大樹
 副会長 斎藤洋一郎・庄司 慶仁



子育て上手な「あいうえお」 附幼の保護者

あ あいさつを明るく交わす登降園
い いつものリズム「早寝・早起き・朝ご飯」
う うつくしい言葉と行動 大人が手本
え 笑顔の子育て 心のゆとり
お 思いやり 示して育む家庭から



絵本の読み聞かせ



保育センター



保育センター



PTA専門部活動



親子行事

